

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	624 伊賀米生産振興経費	会計	01	一般会計
基本	43 伊賀ブランドの価値を高め、売り出す	款	06	農林業費
策		項	01	農業費
目	4 高付加価値化の推進	目	03	農業振興費
細目		107	伊賀米等生産振興対策事業	
細々目	01	伊賀米生産振興経費		
基本計画該当頁		163		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 653500	評価者氏名	服部 伊久夫	連絡先 43 - 1544 (内線) 140
名称	阿山産業建設課			

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
米、麦生産農業者 (対象件数)	土壌改良剤共同散布によるコストの減少及び品質の安定が図れる。
根拠法令・要綱等	支所関係補助金交付要綱
開始年度	平成 年度
終了年度	平成 年度
関連事業	
本年度事業内容 麦刈り取り現地指導 コンヒカリ他穂肥診断 改良剤共同散布 視察研修 営農座談会	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
改良剤共同散布地区	地区	目標 実績 26	目標 実績 26	26	26
営農座談会開催地区	地区	目標 実績 25	目標 実績 25	25	25

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
集落営農組織数	集落営農が新対策の担い手と位置づけられ、これを推進しているため指標とした。	組織	目標 実績 14	目標 実績 15	15	15

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	認定農家と集落営農の育成に集中した政策を推進されている状況で、市としても集落営農の活動を支援することが重要と考える
有効性	3	改良剤の共同散布による、コストの削減及び品質向上への取組みは、有効である。
達成度	3	改良剤の共同散布や営農座談会が開催された。
効率性	3	団体により自主運営が行われている

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	食の安全安心への取組みについて検討していく。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容								
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額				
	委託	助成金	1	式	(千円) 200	助成金	1	式	(千円) 180	助成金	1	式	(千円) 160	助成金	1	式	(千円) 140	助成金	1	式	(千円) 140	助成金	1	式	(千円) 140
	工事																								
進捗率 (%)		事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)								
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト (A) + (B)					920			900			880			860			860								

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	200	180	160	140	140	140
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	200	180	160	140	140
	計	200	180	160	140	140
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					